

新型コロナウイルス感染症について



◎感染状況

- **新規感染者数は引き続き増加傾向**
本日(11/22)：1,581人 直近1週間：6,763人 (病床使用率：35.1% 重症病床使用率：2.4%)
- 11/24から **医療圏単位（保健所区域）**で感染状況を公表 **(週1回)**

金沢市保健所	南加賀保健所	石川中央保健所	能登中部保健所	能登北部保健所
金沢市	加賀市 小松市 能美市 川北町	白山市 野々市市 かほく市 津幡町 内灘町	七尾市 羽咋市 中能登町 志賀町 宝達志水町	輪島市 珠洲市 穴水町 能登町

◎無料検査

- 11/30まで ➔ **来年1/10(火)まで延長** (県内276薬局)

◎ワクチン

- 県庁19階 いしかわ県民ワクチン接種センター
12/11・18・25の日曜の3日間「集中接種期間」として臨時開設
【予約開始】11/25(金)から

現在：毎週土曜 10時-12時/13時-17時 予約枠360人 (モデルナBA.1ワクチン)
12/10-11・17-18・24-25は土・日で予約枠720人 (12/10-モデルナBA.4-5ワクチン)

◎運用病床

- 本日からフェーズ4 ➔ **さらに南加賀・能登はフェーズ5への引き上げを要請**

区分	運用病床数	南加賀	石川中央	能登
フェーズ4 (本日から)	395床	64床	259床	72床
南加賀・能登 フェーズ5 (11/29から)	426床	78床 (+14)	259床	89床 (+17)

基本的な感染防止対策はもとより **新型コロナ・インフルエンザ両方のワクチン接種**や **抗原検査キット・解熱鎮痛薬の準備** など **同時流行への備え** をお願いします

8月大雨災害に関する義援金の配分について



【義援金の受付金額】 8月12日から受付開始

110,042千円（令和4年8月16日時点）

※石川県、日本赤十字社石川県支部、石川県共同募金会に寄せられた義援金の合計額

【石川県令和4年8月大雨災害義援金配分委員会の開催】

日程 11月22日（火）15:45～
県庁1406会議室

内容 **義援金配分計画（配分対象、配分基準等）の審議**

委員 被災市町
義援金受付団体（石川県、日本赤十字社石川県支部、石川県共同募金会）
石川県町会区長会連合会
学識経験者

義援金配分委員会は
石川県地域防災計画
に基づき設置

計10名

【義援金の配分】

配分委員会での審議を踏まえ、市町を通じて被災者へ速やかに配分

令和4年11月22日
危機対策課担当課長 村田
外線：225-1465（内4313）

令和4年度 石川県原子力防災訓練について

原子力災害時の緊急時対応に万全を期すため、国や関係市町、住民などの参加を得て、原子力災害の対応体制を検証する原子力防災訓練を実施する。

1 日時

令和4年11月23日（水・祝） 6：30～14：00

2 参加機関及び参加人員

（1）参加機関

内閣府、原子力規制委員会、自衛隊、海上保安庁、石川県、富山県、関係市町、県警本部、北陸電力株式会社 など

（2）参加人員：約1,700名（うち参加住民 約600名）

3 訓練想定

志賀町で震度6強の地震が発生したことに伴い、志賀原子力発電所2号機において、外部電源が喪失し、その後、非常用炉心冷却装置による注水が一部不能となる。さらに全ての非常用炉心冷却装置による注水が不能となり、全面緊急事態となる。

事態がさらに進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶ。

4 主な訓練

（1）志賀オフサイトセンター運営訓練

➤国、石川県、富山県、関係市町等が合同で災害対策を協議

（2）住民避難訓練

➤志賀町、七尾市、氷見市の住民による避難訓練を実施

（3）富山県との共同による避難退域時検査訓練

➤氷見運動公園において避難退域時検査訓練を実施